

## 2022年3月 立会外クロス取引（ベストマッチ）月次レポート

2022年3月の立会外クロス取引（ベストマッチ）での取引状況です。

### 全体概況

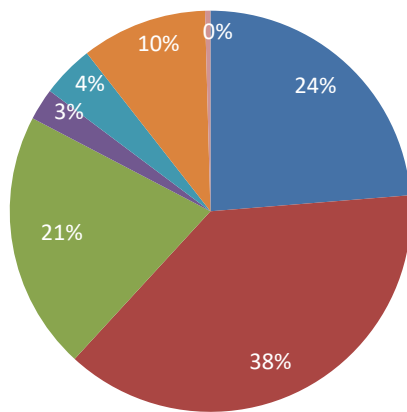
#### 取引実績

価格改善率	0.9 bps
約定金額	159 億円
約定人数	18,761 人
約定銘柄数	2,822 銘柄

東証より不利な価格の可能性があった約定  
0.05%未満

※ 約定件数ベースでの発生率

#### ユニバース別約定金額比率



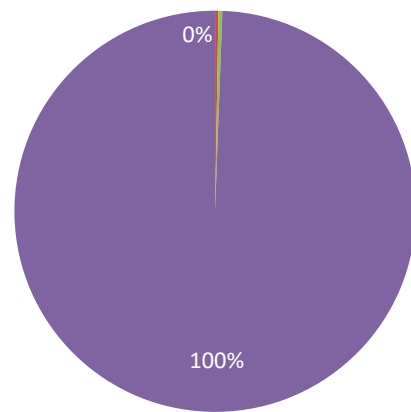
■ 1部 (大型) ■ 1部 (中型)  
■ 1部 (小型)・その他 ■ 2部  
■ JASDAQ ■ マザーズ  
■ ETF ■ REIT

※ 大、中、小はTOPIXの取扱区分を表しています。  
また、優先株等分類できない銘柄については、  
その他として小型株と合算しています。

#### ユニバース別価格改善率

東証1部・その他	
大型株	0.3 bps
中型株	0.6 bps
小型株・その他	1.4 bps
上記以外	
2部	3.8 bps
JASDAQ	3.1 bps
マザーズ	1.2 bps
ETF	0.0 bps
REIT	0.1 bps
合計	0.9 bps

#### 東証最良気配に対する約定価格帯分布



■ 注文側最良気配と同値  
■ 注文側最良気配と仲値の間  
■ 仲値  
■ 対当側最良気配と仲値の間  
■ 対当側最良気配と同値

※ 買注文の場合、注文側とは最良買気配での  
約定のため、最も高い改善効果となります。  
反対に対当側は、最良売気配での約定で、  
改善効果が発生しなかったこととなります。

## 2022年3月 立会外クロス取引（ベストマッチ）月次レポート

### 個別銘柄

#### ■ 約定金額上位

No.	銘柄コード	銘柄名	ユニバース	約定金額	改善率
1	9101	日本郵船 (株)	1部 (中型)	10.21 億円	0.1 bps
2	9104	(株) 商船三井	1部 (中型)	7.07 億円	0.1 bps
3	9107	川崎汽船 (株)	1部 (中型)	2.83 億円	0.2 bps
4	8035	東京エレクトロン (株)	1部 (大型)	2.68 億円	0.1 bps
5	6920	レーザーテック (株)	1部 (大型)	2.05 億円	0.1 bps
6	7203	トヨタ自動車 (株)	1部 (大型)	2.02 億円	0.5 bps
7	5411	ジェイ エフ イー ホールディングス (株)	1部 (中型)	1.99 億円	0.6 bps
8	1605	(株) I N P E X	1部 (中型)	1.90 億円	0.7 bps
9	9984	ソフトバンクグループ (株)	1部 (大型)	1.56 億円	0.2 bps
10	9501	東京電力ホールディングス (株)	1部 (中型)	1.40 億円	2.6 bps

#### ■ 価格改善額上位

No.	銘柄コード	銘柄名	ユニバース	約定金額	改善率
1	5721	(株) エス・サイエンス	1部 (小型)	0.33 億円	26.2 bps
2	7211	三菱自動車工業 (株)	1部 (中型)	1.21 億円	3.3 bps
3	9501	東京電力ホールディングス (株)	1部 (中型)	1.40 億円	2.6 bps
4	9704	(株) アゴーラ ホスピタリティグループ	1部 (小型)	0.08 億円	38.1 bps
5	9831	(株) ヤマダホールディングス	1部 (中型)	1.04 億円	2.5 bps
6	1491	中外鉱業 (株)	2部	0.09 億円	29.0 bps
7	3350	(株) レッド・プラネット・ジャパン	JASDAQ	0.18 億円	13.4 bps
8	1783	(株) アジアゲートホールディングス	JASDAQ	0.17 億円	14.1 bps
9	6740	(株) ジャパンディスプレイ	1部 (小型)	0.10 億円	22.6 bps
10	2743	ピクセルカンパニーズ (株)	JASDAQ	0.09 億円	20.1 bps

#### ■ 価格改善率上位

No.	銘柄コード	銘柄名	ユニバース	約定金額	改善率
1	5721	(株) エス・サイエンス	1部 (小型)	0.33 億円	26.2 bps
2	1783	(株) アジアゲートホールディングス	JASDAQ	0.17 億円	14.1 bps
3	3350	(株) レッド・プラネット・ジャパン	JASDAQ	0.18 億円	13.4 bps
4	2586	(株) フルッタフルッタ	マザーズ	0.13 億円	9.0 bps
5	3315	日本コークス工業 (株)	1部 (小型)	0.27 億円	6.2 bps
6	1514	住石ホールディングス (株)	1部 (小型)	0.15 億円	5.7 bps
7	8746	第一商品 (株)	JASDAQ	0.13 億円	5.2 bps
8	9424	日本通信 (株)	1部 (小型)	0.14 億円	5.2 bps
9	6472	N T N (株)	1部 (中型)	0.14 億円	4.8 bps
10	4591	(株) リボミック	マザーズ	0.12 億円	4.5 bps

※価格改善した約定金額が1千万円以上の銘柄のみ集計

## 2022年3月 立会外クロス取引（ベストマッチ）月次レポート

### 本レポートについて

#### ■ 立会外クロス取引（ベストマッチ）

「ベストマッチ」サービスは、価格改善を希望する個人投資家の株式注文を東証立会市場へ発注する過程において他の注文とマッチングすることにより、東証立会市場と比較して有利な価格での約定機会を提供する、いわゆるダーク・プール取引です。

#### ■ 価格改善の定義

価格改善は、テイク側での約定について、マッチングをする判断をした時点の対当側の東証最良気配価格との比較で計算をしています。また指値注文の場合には指値価格を考慮しています。価格改善率は、価格改善が生じた約定を対象に計算しています。

約定価格帯分布は全約定を集計対象としており、メイカー側約定や、テイク側約定でも指値価格により価格改善が生じなかった約定も含まれています。そのため「対当側最良気配と同値」以外の約定価格帯においても価格改善が生じていない約定が存在します。

#### ■ 東証より不利な価格の可能性があった約定の検証

約定価格と、マッチングシステムが注文をマッチングさせる判断をした時刻と同一時刻の東証最良気配のヒストリカルデータの価格とを、事後で比較することで不利な価格での約定となっていたかを検証しています。

東証最良気配と比較して有利な価格での約定機会を提供できるとマッチングシステムが判定処理を行っても、そのシステム処理と東証最良気配の更新のタイムラグ（いわゆるレイテンシー）によって、結果的にその効果が得られない場合があります。その出現度合いをどれほど抑えられるかが、サービスの質につながると当社は考えます。

検証作業はシンプレクス株式会社により客観的に実施されています。

#### ■ ご注意

- ・本レポートは客観的情報の提供を目的としており、投資等の勧誘または推奨を目的としたものではありません。
- ・本レポートの内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。
- ・本レポートは、過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。
- ・本レポートによって生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。